

平成31年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input checked="" type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	岸本勝利
	全体計画		平成30年度	～	令和3年度	経費区分		実施計画事業費	内線			3625
事務事業名	10589 体育施設整備事業											
所 属	130500 社会共創部・生涯学習スポーツ課											
施 策	04022000 スポーツ活動の充実											
予算科目	会計	01 一般会計										
	科目	100702 教育費・保健体育費・体育施設費										
	事業	020000 体育施設整備事業										
事業目的						事業概要・効果						
市民が安全に体育施設を使用できるよう適切に管理する。						体育施設の経年劣化による大規模改修、利用の利便性向上等を進める。						

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 実績
市民体育館トイレ改修工事 15,958千円	柔道場屋根改修設計委託 1,000千円 柔道場屋根修繕工事 12,000千円 クレイコート改修工事 4,500千円
平成29年度 実績	平成30年度 実績
市民体育館非構造部材耐震化工事設計委託 14,400千円 市民体育館非構造部材耐震化工事 140,600千円	市民体育館非構造部材耐震化工事 78,898千円（前年度繰越分）
平成31年度 予定	令和2年度 予定
勤労青少年体育センター耐震補強工事設計委託 9,018千円 臥竜公園庭球場クレイコート改修工事4,500千円 体育施設トイレ改修工事1,394千円	勤労青少年体育センター耐震補強工事

指標名	無し					
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		平成30年度 決 算	平成31年度 予 算
事業費		0	14,912
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	10,300
	その他	0	2,000
一般財源		0	2,612
人員数(人)	正規職員	0.1	0.2
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	715.0	1,430.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	715.0	1,430.0
市民一人当たりの経費		0.0	0.3
総額		715.0	16,342.0

(単位：千円)

平成30年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

平成31年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	9,018	設計委託 9,018千円
15節 工事請負費	5,894	臥竜公園庭球場クレイコート改修工事4,500千円 体育施設トイレ改修工事1,394千円
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	施設に必要な改修工事を実施している。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	適切な工事費等により実施している。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	適切な工事費等や有利な財源により実施している。	

振り返り（決算年度の取組み課題）
避難所となっている施設等に対し、耐震化を進める。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
大規模修繕等は財源計画・実施計画等に基づき必要な施設整備を実施。		市民が安全・快適に利用できるよう財源を確保し、耐震化、長寿命化を進める。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	